

別表 今後の給食提供方式ごとのコスト比較（短期・中期）

短期						中期：今後10年を見据えて			イニシャル合計			
	給食導入プラン	内容	導入費用（千円）	ランニング			給食導入プラン	内容	導入費用（千円）		イニシャル合計	
①	自校調理方式 （中学校自校調理施設整備）	中学校11校整備	2,450,000	小	475,000	725,000	集約	親校以外の既存校7校を集約整備	拠点集約型調理場を建築 対象校（東・西・南・北・第五・和光・国松小） ※土地代含まず	1,616,000	集	4,066,000
				中	250,000						個	4,206,000
②-1	親子調理方式	小学校10校整備 対象校（成美・啓明・三井・木屋・木田・神田・堀溝・田井・桜・点野小）	1,655,000	小	475,000	775,000	個別	親校以外の既存校7校を個別整備	小学校7校を建替え 対象校（東・西・南・北・第五・和光・国松小） 1棟見込額 1億7千万円～3億1千万円	1,756,000	集	3,271,000
				中	300,000						個	3,411,000
②-2	拡大親子調理方式	小学校6校整備 対象校（成美・啓明・三井・田井・桜・点野小） 拠点集約型調理場を建築 対象校（楠根小）	2,363,000	小	432,000	772,000					集	3,979,000
				中	340,000						個	4,119,000
④	デリバリー（食缶）方式	スチームコンベクションオープン導入	453,000	小	475,000	853,000					集	2,069,000
				中	378,000						個	2,209,000
③	給食センター方式 小中学校全校対応の 給食センター2棟建築	小中学校 16,000食分 8,000食対応2棟建築 1棟2,145,000千円 ※土地代含まず	4,290,000	699,000							③	4,290,000

